Invitation to July 9th Seminar

ラウンドテーブル
「Asia in Washington」
～日本は今、何をすべきか～
講演者 : Dr. Kent E. Calder

ワシントン日本商工会（JCAW）は、ジョンズ・ホプキンス大学高等国際研究大学院教授・ライシャワー東アジア研究センター所長であり、知日派としても著名なケント・カルダー博士を招き、研修会を開催します。

カルダー博士は、米国における日本研究の発展及び相互理解の促進に寄与した今までの功績が認められ，本年4月に日本政府から旭日中綬章を受章されました。また、この度新著「Asia in Washington」を上梓されました。同書は、国際政治都市として、国境を越えて役割を拡大するワシントンDCの存在意義を論理的に紐解きながら、ワシントンDCの特徴を最大限活用し、アクティブに外交活動を展開するアジア各国の概要を詳細かつ具体的に網羅しております。更に、JCAWの活動を高く評価しております。

皆様ご存知の通り、今、アジアは経済的な成長で注目されると同時に、政治・軍事的に非常に複雑で、危険な要素を孕んでいます。尖閣問題・従軍慰安婦問題など、なぜ中国や韓国はアジェンダ・セッティングが上手く、日本は後手を踏むのか？ワシントン DC において、国力に比して日本は存在感が薄くないか？こうした我々の素朴な疑問に対して、カルダー博士から、豊富な人脈と経験に基づくエピソードを交えた、興味深いお話をいただく予定です。

略歴

ジョンズ・ホプキンズ大学高等国際問題研究大学院（SAIS）ライシャワー東アジア研究センター所長。同大学院教授。1948 年生まれ。
ハーバード大学政治学部でライシャワー教授の指導を受け、博士号取得。1980 年の同大学日米関係プログラム初代事務局長。1983 年から 2003 年までプリンストン大学ウッドロー・ウイルソン政治大学院で教鞭を執る。戦略国際問題研究所（CSIS）日本部長（1989-1993）および、駐日米大使特別補佐官（1997-2001）を歴任。2003 年より現職。
90 年度大平正芳賞、97 年度アジア太平洋賞受賞、2010 年全国日本学士会アカデミア賞国際交流部門賞を受賞。
2014 年 4 月、日本政府から旭日中綬章授与。

著作

主な著書に「自民党長期政権の研究」（文藝春秋）、「戦略的資本主義」、「アジア危機の構図」、「米軍再編の政治学」（いずれも日本経済新聞出版）、「日米同盟の静かなる危機」（ウエッジ）、「新大陸主義」（潮出版）など多数。

JCAW
Japan Commerce Association of Washington, D.C., Inc.

講演者

Dr. Kent E. Calder
ジョンズ・ホプキンス大学高等国際研究大学院（SAIS）ライシャワー東アジア研究センター所長、同大学院教授

日時：
2014 年 7 月 9 日（水）＊昼食付
午後 12 時～午後 2 時
（12:30 講演開始）

使用言語：
英語

会場：
Toyota Motor North America, Inc.
601 Thirteenth Street, N.W.,
Suite 910 South
Washington, D.C. 20005

会費：
無料（JCAW 会員のみ）
＊非会員の方は＄10

申し込み：
オンライン www.jcaw.org
定員 50 名
7 月 2 日（ 水 ）午後 3 時締切

お問い合わせ：
JCAW Office
Phone: 202-463-3947
office@jcaw.org